

# 現場レポート? Vol.4.5

## ～ねばり強い堤防って？

### 堤防の補強を行います～

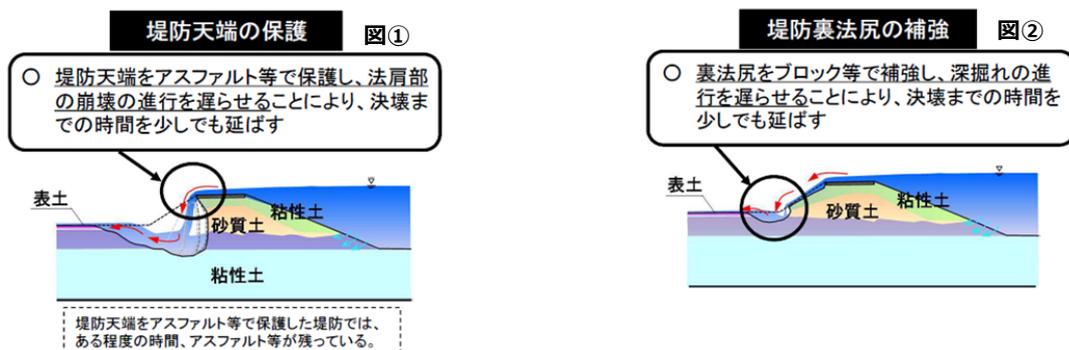
みなさまこんにちは！3月に入り、すっかり春めいてきました！おかげさまで元気なこだぬきです！  
進学や就職、転職など出会いと別れの季節がやってきましたね～(;▽;)   
また、年度末となり何かと忙しい時期ですが、体調を崩さぬように気をつけてまいりましょ～！

さて、今回は現場レポートではありませんが、これから始まる工事についてお伝えしたいと思います！  
このたび、二ツ井、鷹巣、大館左岸、大館右岸の4地区での**堤防の補強**することが決定しました。  
これらの工事は、昨年9月に茨城県鬼怒川などの堤防が決壊し大きな被害が発生した関東・東北豪雨災害を受けて、全国的に取り組むことになった対策のなかのひとつだそうです～！  
早速、どんな工事をするのか紹介していきましょう^^！

はじめに「**堤防天端の保護**」(図①)です。堤防天端(堤防の一番高い部分)をアスファルト等で舗装します。舗装することで、堤防が崩れにくくなり、ねばり強い堤防をつくることができるんですよ～(´・ω・´)>  
こちらは4地区あわせて約5kmに渡る範囲で施工されます！

つぎに「**堤防裏法尻の補強**」(図②)です。裏法尻(堤防の内側の付け根の部分)にコンクリートのブロックを設置し補強します。堤防からあふれてきた水によって裏法尻が掘れてしまうと、堤防が崩れやすくなりますが、それを防いでくれる効果があります！こちらは4地区あわせて約3kmに渡る範囲で施工されます。

堤防は土でできているため、それを超えるような大きい洪水が発生すると決壊は避けられないのだそうです。  
なので、こちらの工事することで、洪水発生時に堤防が崩れにくくなります。決壊を遅らせる効果があるそうなんです！  
そのおかげで前ぶれもなく決壊することを防ぎ、より多くの人たちが避難できるように、時間を稼げるようになります！頼りになりますね～(\*^^\*)



少しでも工事について分かっただけ、親しみを持っていただければ嬉しいです！  
工事現場に行った際は、工事の手法や進捗状況をより詳しくお伝えできると思いますので、お楽しみに～(\*^^\*)